

本資料のうち、枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-A-09-0010_改0
提出年月日	2021年6月15日

工事計画に係る説明資料

非常用電源設備のうちその他の電源装置

(8.1.3.2 電力貯蔵装置)

(本文)

2021年 6月

東北電力株式会社

申請範囲

8. その他発電用原子炉の附属施設

8.1 非常用電源設備

8.1.3 その他の電源装置

8.1.3.2 電力貯蔵装置

(1) 電力貯蔵装置（常設）

- ・ 125V 蓄電池 2A 及び 2B
- ・ 125V 蓄電池 2H
- ・ 125V 代替蓄電池
- ・ 250V 蓄電池

(2) 電力貯蔵装置（可搬型）

- ・ 主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池

8.1.3.2 電力貯蔵装置
(2) 電力貯蔵装置 (常設)

			変更前			変更後		
名称			125V蓄電池*1			変更なし		
			2A	2B	2H	2A	2B	2H
種類	—		密閉形クラッド式据置鉛蓄電池		密閉形クラッド式据置鉛蓄電池	制御弁式据置鉛蓄電池		
容量	Ah/組*2		4000 (10時間率)		400 (10時間率)	8000 (10時間率)	6000 (10時間率)	
電圧	V		125		125	変更なし		
主要寸法	たて	mm	□*1, *3		□*1, *3	□*3	□*3	
	横	mm	□*1, *3		□*1, *3	□*3	□*3	
	高さ	mm	□*1, *3		□*1, *3	□*3	□*3	
個数	組*4		2(1組当たり60個)*5		1(1組当たり60個)*6	1(1組当たり180個)	1(1組当たり120個)	
取付箇所	系統名 (ライン名)	—	125V蓄電池2A*1	125V蓄電池2B*1	125V蓄電池2H*1	変更なし		
	設置床	—	制御建屋 O.P. 8.00m O.P. 11.40m	制御建屋 O.P. 8.00m	原子炉建屋 O.P. 20.90m	制御建屋 O.P. 1.50m O.P. 8.00m O.P. 11.40m	変更なし	
	溢水防護上の区画番号	—	—			C-B2F-5 C-B1F-2 C-MB1F-1	C-B1F-4	R-M2F-8
	溢水防護上の配慮が必要な高さ	—	—			床上 0.00m以上	床上 0.00m以上	床上 0.00m以上

注記*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

*2 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「Ah/個」と記載。




*3 : 公称値を示す。

*4 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「—」と記載。

*5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「2」と記載。

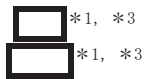





*6 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「1」と記載。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	125V 代替蓄電池
種 類	—			制御弁式据置鉛蓄電池
容 量	Ah/組			2000 (10 時間率)
電 圧	V			125
主要寸法	た て	mm		 *1
	横	mm		 *1
	高 さ	mm		 *1
個 数	組			1 (1 組当たり 60 個)
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		125V 代替蓄電池
	設 置 床	—		制御建屋 O. P. 19. 50m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	C-2F-7	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上 0. 00m 以上	

注記*1 : 公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変 更 前	変 更 後
名 称			250V 蓄電池*1	変更なし
種 類	—		密閉形クラッド式据置鉛蓄電池	制御弁式据置鉛蓄電池
容 量	Ah/組*2		4500 (10 時間率)	6000 (10 時間率)
電 圧	V		250	変更なし
主要寸法	た て	mm		
	横	mm		
	高 さ	mm		
個 数	組*4		1 (1 組当たり 120 個) *5	1 (1 組当たり 232 個)
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—	250V 蓄電池*1	変更なし
	設 置 床	—	制御建屋 O. P. 1. 50m	変更なし
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—	C-B2F-3
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	床上 0. 00m 以上

注記*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

*2 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「Ah/個」と記載。

*3 : 公称値を示す。

*4 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「—」と記載。

*5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「1」と記載。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

(2) 電力貯蔵装置(可搬型)

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	主蒸気逃がし安全弁用 可搬型蓄電池
種 類	—	小型制御弁式 鉛蓄電池		
容 量	Ah/組	24(20 時間率)		
電 圧	V	120V		
主 要 寸 法	た て	mm		□*1
	横	mm		□*1
	高 さ	mm		□*1
個 数	組	1 (予備 1) (1 組当たり 10 個)		
取 付 箇 所	系 統 名 (ライン名)	—		主蒸気逃がし安全弁用 可搬型蓄電池
	設 置 床	—		保管場所： 制御建屋地上 2 階 (O. P. 19500) 取付箇所 制御建屋地上 2 階 (O. P. 19500)
	溢水防護上の 区画番号	—		C-2F-4 C-2F-6
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		床上 0.00m 以上

注記 *1 : 公称値を示す。